

令和２年度第２回広島県医療審議会 会議録

１ 日 時 令和３年３月１８日（木）１９：００～１９：４５

２ 場 所 県庁北館２階 第１会議室、ＺＯＯＭ会議併用

３ 出席者 別紙のとおり

４ 議 題

- （１）第７次広島県保健医療計画の一部改定（中間見直し）について
- （２）地域医療構想を推進するための病床削減支援給付金事業について
- （３）届出による診療所病床設置について
- （４）第７次広島県保健医療計画地域計画（呉二次保健医療圏）の一部改定について

５ 担当部署 広島県健康福祉局医務課医務グループ

電話：（０８２）５１３－３０５６

６ 会議内容

《開会等》

[19時00分、委員29名中23名が出席し、医療法施行令第5条の20第2項の規定により、会議が成立したことを確認し開会]

[健康福祉局長あいさつ]

[会長が会議録署名人2名を指名]

《会議の公開、非公開について》

[議題については、議題3を非公開とし、その他の議題は公開とすることを決定した。]

《議案第1号 第7次広島県保健医療計画の一部改定（中間見直し）について》

[部会長が議案第1号について、資料に基づき報告。]

委 員： p81の地域連携拠点機能については、「調整中」となっているが、地域の医療資源の配分について、官民の役割分担と東西のバランス等を加味した適切な案が出来上がっていると感謝している。

第7次広島県保健医療計画には記載されていないが、「クロザピン」という薬については、（私は）利用する際に注意を払う必要がある薬と認識している。

普及をさせるために基準を緩和すべきという意見が出ているので非常に危惧をしているところである。この「クロザピン」を利用するということを評価して地域

連携拠点機能を選定するのではなく、先ほど述べた観点から選定して頂いていることを評価している。

委員：ポリファーマシーの問題については、薬剤師のみで対応するのではない。最終的に処方するのは医師であり、ケアマネージャーから情報を入手することもある。ポリファーマシーは多職種で取り組むべき対応であるため、第2章第3節の最後か第3章の終わり、第6章の終わりなどに、「ポリファーマシー対策」を項目としていただきたいと考えている。

《議案第2号 地域医療構想を推進するための病床削減支援給付金事業について》

〔部会長が、議案第2号について、資料により報告。〕

(質疑なし)

《報告第1号 第7次広島県保健医療計画地域計画（呉二次保健医療圏）の一部改定について》

〔事務局が報告第1号について、資料により説明。〕

委員：救急医療対策の二次救急医療体制の眼科のところでは、「木村眼科病院、済生会呉病院、中国労災病院、呉医療センターで時間外電話当番制を実施しています」と記載されているが、中国労災病院への常勤医の派遣ができなくなっている。呉は3病院で輪番制を維持しているのではないかとと思っているが、如何か。

事務局：情報を再度確認し、必要に応じて修正する。

※確認の結果、中間見直しでは修正を行わず、第8次において整理する。

《議案第3号 届出による診療所病床設置について》

〔事務局が議案第3号について、資料により説明。〕

(質疑なし)

《その他について》

委員：保健医療計画の第4章の地域医療構想の取組については、今年度、新型コロナ感染症の影響で、地域医療構想調整会議が開催していない状況が続いている。議論をしないと進まないため、県に対して、早期開催をお願いする。

また、第2章の「安心できる保健医療体制の構築」について、P136 から P137 に挙げてある在宅医療を担う人材の確保であるが、現在のコロナ禍での現状値を見ると、平成 29 年度の在宅訪問診療を実施している診療所数が 691 である。

令和 5 年の目標が 912 か所とかなり高い目標が記載されている。県医師会として、訪問診療を行う先生方の診療所を増加する働きかけを行っているところであるが、非常に難しい問題であると考えている。研修などの対応を検討しているが、県の支援をお願いしたいと考えている。

委員： 「クロザピン」については、治療抵抗性統合失調症に処方されるというペーパーもあるが、他の薬剤と優位の差がないと意見もあるところで、診療報酬で絶対的に扱うのはいかがなものかと考えている。

我々は我々のできる範囲で県民を守るためにはどうしたらよいかと考えていく基本的スタンスがあると考えている。

〔閉会〕

広島県医療審議会委員名簿

(五十音順)

氏 名	現 職	推 薦 母 体	出 欠
栗 井 和 夫	広島大学医学部長	広島大学	欠席
石 井 知 行	広島県精神科病院協会会長	広島県精神科病院協会	W e b
市 川 幸 子	広島県地域女性団体連絡協議会事務局長	広島県地域女性団体連絡協議会	欠席
大 段 秀 樹	広島大学大学院医系科学研究科長	広島大学	欠席
岡 田 吉 弘	三原市長	広島県市長会	W e b
金 子 努	保健福祉学部教授	県立広島大学	W e b
神 田 和 幸	全国健康保険協会広島支部長	全国健康保険協会広島支部	欠席
木 内 良 明	広島大学理事・副学長（医療担当）	広島大学	W e b
木 下 栄 作	広島県健康福祉局長	広島県	○
吉 川 正 哉	広島県医師会副会長	広島県医師会	W e b
衣 笠 正 純	広島県社会福祉協議会常務理事兼事務局長	広島県社会福祉協議会	W e b
黒 田 寿 美 恵	保健福祉学部看護学科長・教授	県立広島大学	W e b
甲 野 峰 基	広島県歯科医師会会長	広島県歯科医師会	W e b
佐 藤 裕 幸	広島県民生委員児童委員協議会会長	広島県民生委員児童委員協議会	W e b
下 瀬 省 二	国立病院機構呉医療センター院長	独立行政法人国立病院機構（中国四国ブロック）	W e b
下 森 宏 昭	広島県議会議員	広島県議会	○
谷 本 幸 太 郎	広島大学歯学部長	広島大学	W e b
豊 見 雅 文	広島県薬剤師会会長	広島県薬剤師会	W e b
中 本 隆 志	広島県議会議員	広島県議会	○
新 井 法 博	健康保険組合連合会広島連合会常任理事	健康保険組合連合会広島連合会	W e b
橋 本 敬 治	日本労働組合総連合会広島県連合会副事務局長	日本労働組合総連合会広島県連合会	W e b
檜 谷 義 美	広島県病院協会会長	広島県病院協会	○
平 川 勝 洋	県立広島病院院長	全国自治体病院協議会広島県支部	W e b
松 村 誠	広島県医師会会長	広島県医師会	○
箕 野 博 司	北広島町長	広島県町村会	欠席
森 川 家 忠	広島県議会議員	広島県議会	○
山 本 恭 子	広島県看護協会会長	広島県看護協会	W e b
吉 田 隆 行	坂町長（国保連副理事長）	広島県国民健康保険団体連合会	欠席
若 林 伸 一	広島県医療法人協会会長	広島県医療法人協会	W e b